

# 美濃病院の役割と目指すべき姿

美濃病院が病院改革プラン  
 (平成21年度～26年度)を策定しました

**医** 師や看護師などの医療従事者の不足や医療費の抑制政策等により、全国にある自治体病院の多くが赤字経営となる大変厳しい状況にあります。

美濃市立美濃病院も、

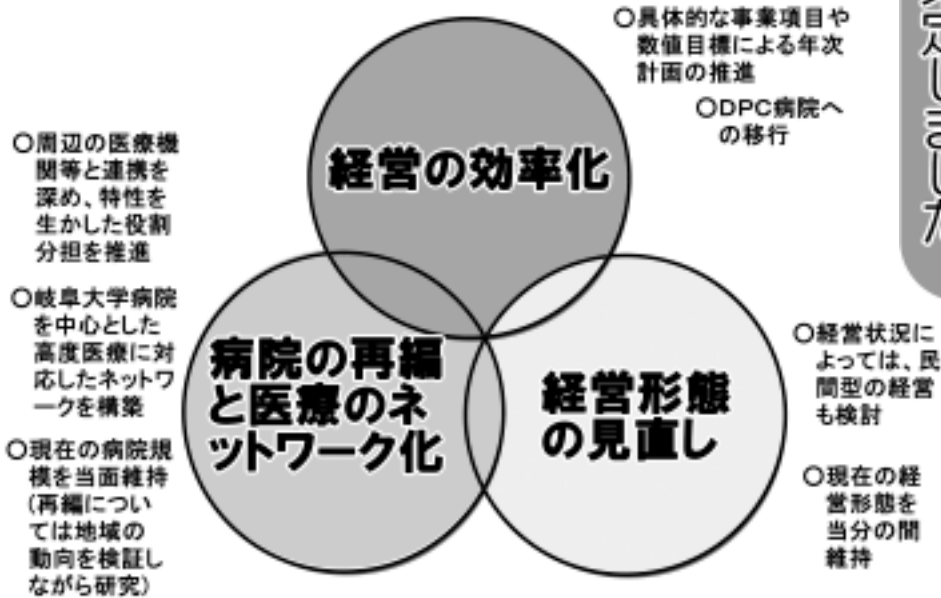
「地域から選ばれる満足度の高い医療サービスの提供」

をモットーに、市内唯一の「病院」として医療体制を維持していますが、新築移転に伴う減価償却費の増大などの影響もあり、経常収支は赤字化しており、黒字転換が課題となっています。

このような中、総務省は平成19年12月「公立病院ガイドライン」を示し、公立病院を設置している全国の地方公共団体は「公立病院改革プラン」を策定することが求められました。

これを受け、美濃市でも「美濃市立美濃病院改革プラン」を策定しました。

## 美濃病院改革プラン3つの基本方針



## 美

濃病院改革プランでは、総務省が示すガイドラインに基づき、3つの視点に立った基本方針を打ち出しています。(上図参照)

公立病院の使命として、採算のあわない部門でも地域にとって必要とされる医療の提供を維持することや、この改革プランの進行・管理は、美濃病院内に設置する「執行部会議」で行うことも明記しています。

また、必要に応じてプランを見直すことなどを盛り込んでいます。

## 経

営の効率化を進めるため、平成21年度から26年度までの各年度における数値目標を次のような項目で定めています。

- 財務に関する数値目標（経常収支比率、医業収支比率、職員給与費比率、病床利用率、入院・外来単価など）
- その他の数値目標（後発医薬品への転化率、他の医療機関からの紹介で受診する患者率、年間延べ手術数など）

## 目

標達成のための具体的な取り組みを、次の5項目に分類しています。

### ①医療水準の向上と医業収益の増

DPC（診断病名と医療サービスとの組み合わせで分類し算定する費用と従来とおりの方法で算定する費用を併用した入院費用の算定方式・今年4月から導入済み）移行による入院診療の効率化、標準医師数の確保、専門外来の充実などを進めます。

### ②人材の育成

臨床研修の受け入れ体制の確立や職員の資質向上を進めます。

### ③医療サービス提供の効率化

後発医薬品への移行推進による経費削減や、健康診断業務の内容充実などを進めます。

### ④広報・PR活動

美濃病院ホームページでのPRや訪問看護ステーションの機能充実に  
よる在宅医療の支援などを進めます。

### ⑤安全対策と情報公開

医療安全体制の充実と、  
市民への積極的な情報提供  
を進めます。

## 目標達成のための具体的な取り組み

目指すべき病院の姿

- ①医療水準の向上と  
医業収益の増
- ②人材の育成
- ③医療サービス提供の効率化
- ④広報・PR活動
- ⑤安全対策と情報公開



「美濃市立美濃病院改革プラン(平成21年度～平成26年度)」の詳しい内容は、美濃病院ホームページから見る事ができます。

URL  
<http://www5.ocn.ne.jp/~minohosp/>

または   クリック

